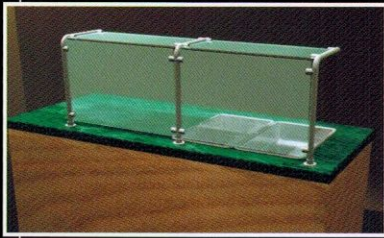


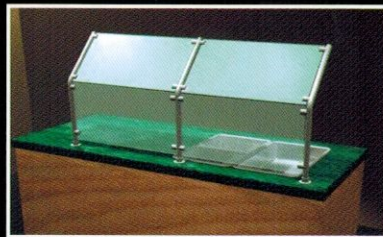
SNEEZE GUARD



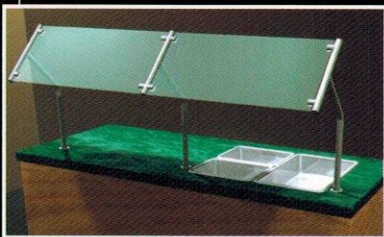
MODEL : A-101



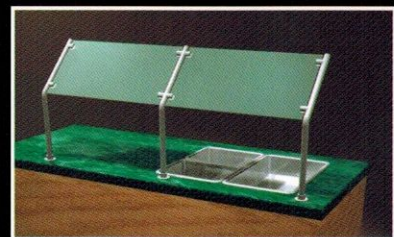
MODEL : A-102



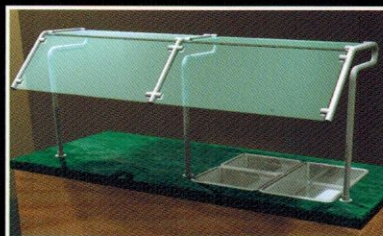
MODEL : A-103



MODEL : A-105



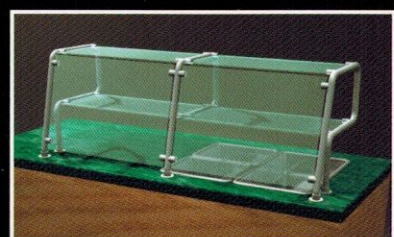
MODEL : A-106



MODEL : A-107



MODEL : A-112



MODEL : A-114

AXIA

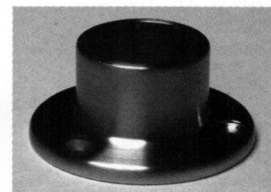
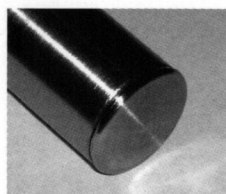
SNEEZE GUARD スニーズガード

欧米では、保健所のガイドラインにより、buffet (BUFFET) やカフeteria (CAFETERIA) 等、セルフサービスで食べ物を取りに行く場所においては、その前で咳やくしゃみをして、食べ物に混入しない様に、フードプロテクターを設置する事が義務付けられています。その様な要素を満たすバリアとして、もっとも汎用しているのが、スニーズガードと呼ばれるフードプロテクターです。

●商品の特長

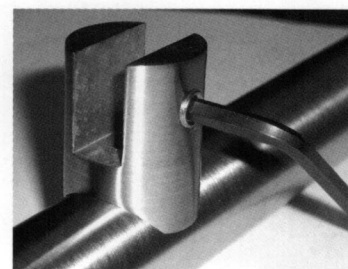
直径25mmのステンレス丸パイプを全工程、曲げ加工により優美な曲線を実現しました。ガラスホルダーがポストに装着されており、簡単にガラスを固定することができます。〈NSF認証登録品〉

- * Φ25mmステンレス製ポスト (ヘアライン仕上)
- * Φ50mmステンレス製フランジ (ヘアライン仕上)
- * Φ25mmステンレス製ガラスホルダー (ヘアライン仕上)



●ガラス・ホルダー

このガラスホルダーは5~10mmの厚みのガラスに対応しています。ホルダー部のガラスを挟み込む溝幅は10.5mmありますが、5~6mmの薄いガラスを使用した場合でも、内側からネジで締め込みますので、外側ガラスホルダーとガラスは完全に密着し、隙間がない様に見え、見た目がきれいです。
(ガラスはチップを防ぐため、厚みに関係なく、強化ガラスをご使用下さい。)



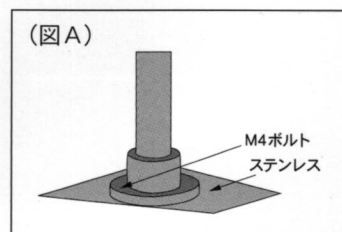
●セット・スクリュー

ガラスの固定は、六角レンチ (付属) で締め込むタイプのステンレス製虫ネジで、ガラスに当たる先端部分にナイロンを装着してあり、確実にガラスを保持します。

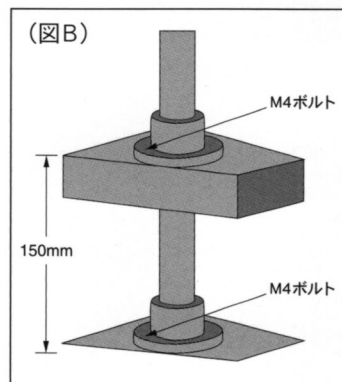


●設置方法

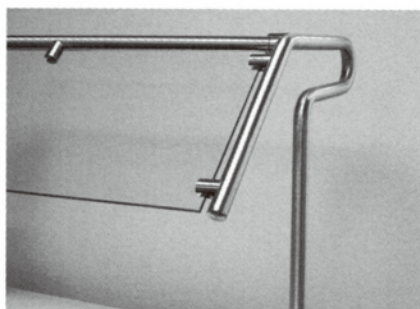
- A. フランジ部3ヶ所のネジ穴 (Φ4.5mm) を通して、タッピングビスかボルト・ナットを使用してカウンターに固定する方法 → この場合、フランジ底面とポストの切断面が同一面になります。ガラスを装着すると、かなりの負荷がフランジ部のビスに掛かりますので、しっかりと固定する必要があります。
(図A参照)



- B. カウンターにポストが貫通する穴をあけて、フランジの底から150mm下でポストを固定する方法 → 通常のポストより垂直方向が150mm長くなっています。カウンター面とカウンター下150mmの2ヶ所で固定しますので、カウンター上のフランジ・ビスだけでは、しっかりと固定できない場合 (薄いステンレスパネル、ウッドカウンター等) に適しています。
(図B参照)

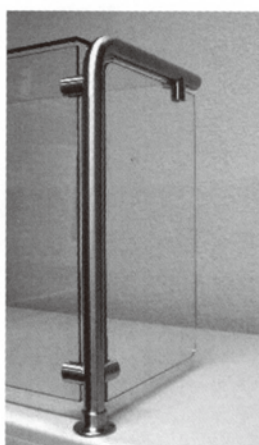


● オプションパーツ



■ クロスバー

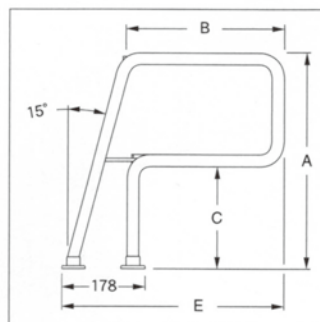
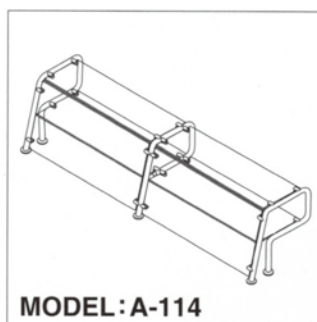
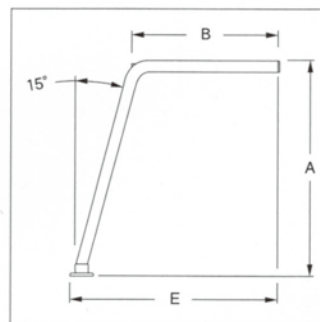
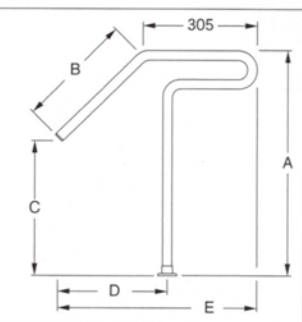
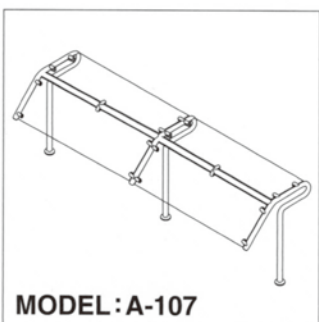
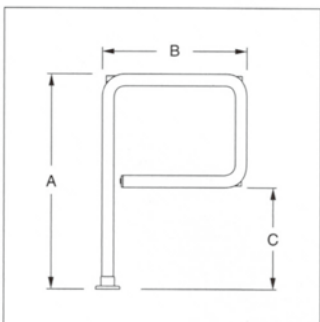
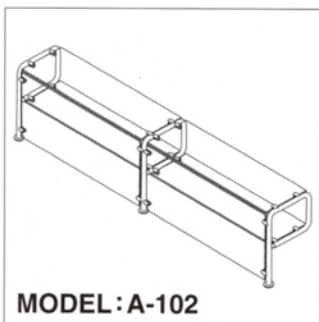
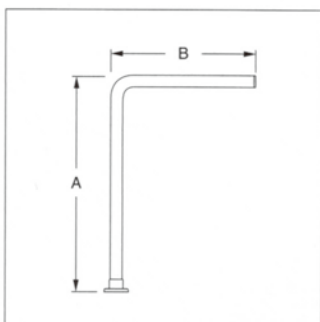
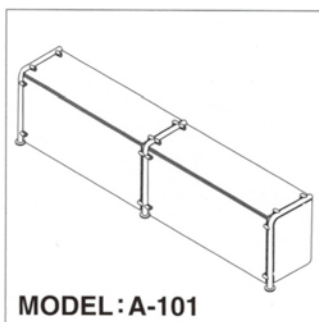
ポスト間が過度に長い間口で、設備上、センターポストが設置できない場合や、オペレーション上、センターポストの数をできるだけ少なくしたい場合に使用する、ポスト間を連結する水平方向の補強ポストです。
(最長2000mm以下でご使用下さい。)

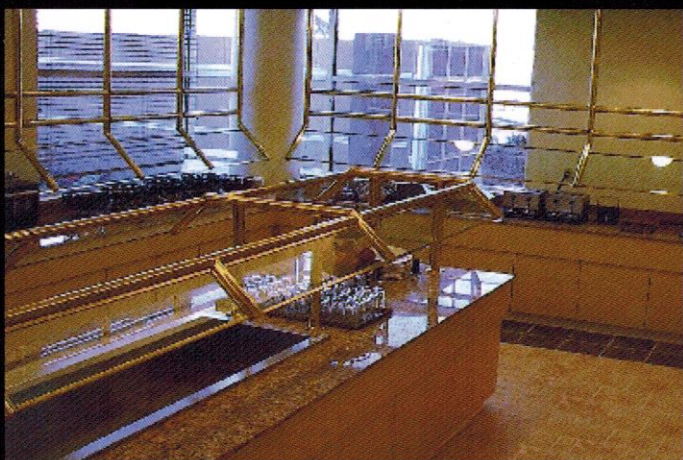


■ エンドパネルホルダー

サイドポストに側板ガラスを取り付けることができます。

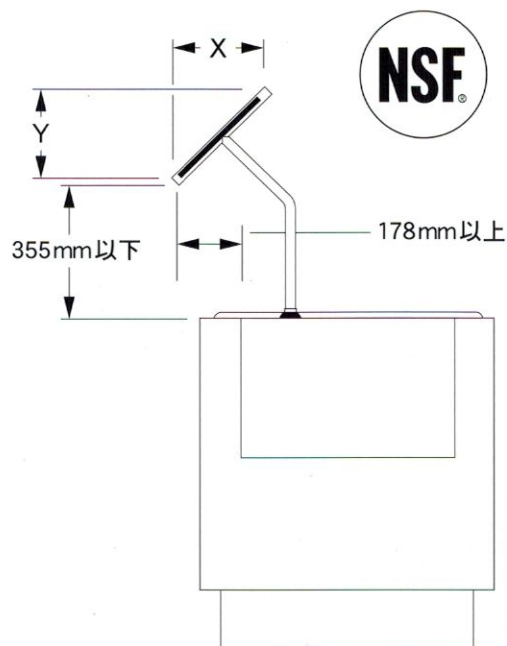
● 仕様図





〈NSFの指導要綱〉

1. フードプロテクターの水平方向の距離(X) + 垂直方向(Y) は460mm、または、それ以上の長さである事。
2. カウンターとフードプロテクターの隙間は、355mm以下である事。
3. フードプロテクターの最前部と食べ物の容器は、水平方向に178mm以上離れている事。



ご注文方法 (下記項目をご確認下さい。)

1. モデル番号 (例:A-101)
2. ポストの寸法 (例:A→350mm、B→300mm)
3. 左側ポストの本数 (例:2本)
4. 右側ポストの本数 (例:2本)
5. センターポストの本数 (例:3本)
6. エンドパネルホルダーの有無 (例:右側ポスト×1)
7. 蛍光灯の有無
8. クロスバーが必要な場合 (例:全長1800mm)

